

事故防止に向けた3step

step 1 注意喚起

『注意喚起路面標示』、『注意喚起看板』により危険箇所への接近を事前に知らせます。



反射板



step 2 速度の抑制

『減速路面標示(ドットライン)』により走行速度を速く感じさせ速度を抑制します。また、車線を狭く感じさせ走行位置を安定させる効果があります。



step 3 注意喚起

『すべり止めカラー舗装』により特に交通事故が多い交差点に入ったことを知らせ、すべり止め効果から短い距離での停止を促進します。単路部は『カラードットライン』と『注意喚起路面標示』で事故の多発区間を知らせます。



道路のさらなる安全性・走行性向上に向けて

歩行者・自転車事故の安全性向上

『横断歩道のカラー化』により横断歩道の存在を知らせます。



右折車の走行性向上

『右折レーンのカラー化』、『案内誘導ドットライン』により右折車の安全な走行を誘導します。

